トランザム／バックマリオンタイプ

NSR-KD

シャープな無目のラインが洗練された印象を生む、
タテフレームレスのトランザムタイプカーテンウォール。

タテフレームレスタイプの ヨコ通しカーテンウォール

ガラス面の水平方向への連続性を強調するバックマリオンタイプ。タテフレームレスタイプのスタンダードカーテンウォールで、主流となったヨコ通しカーテンウォールの中でも、ひときわ洗練された印象が得られます。

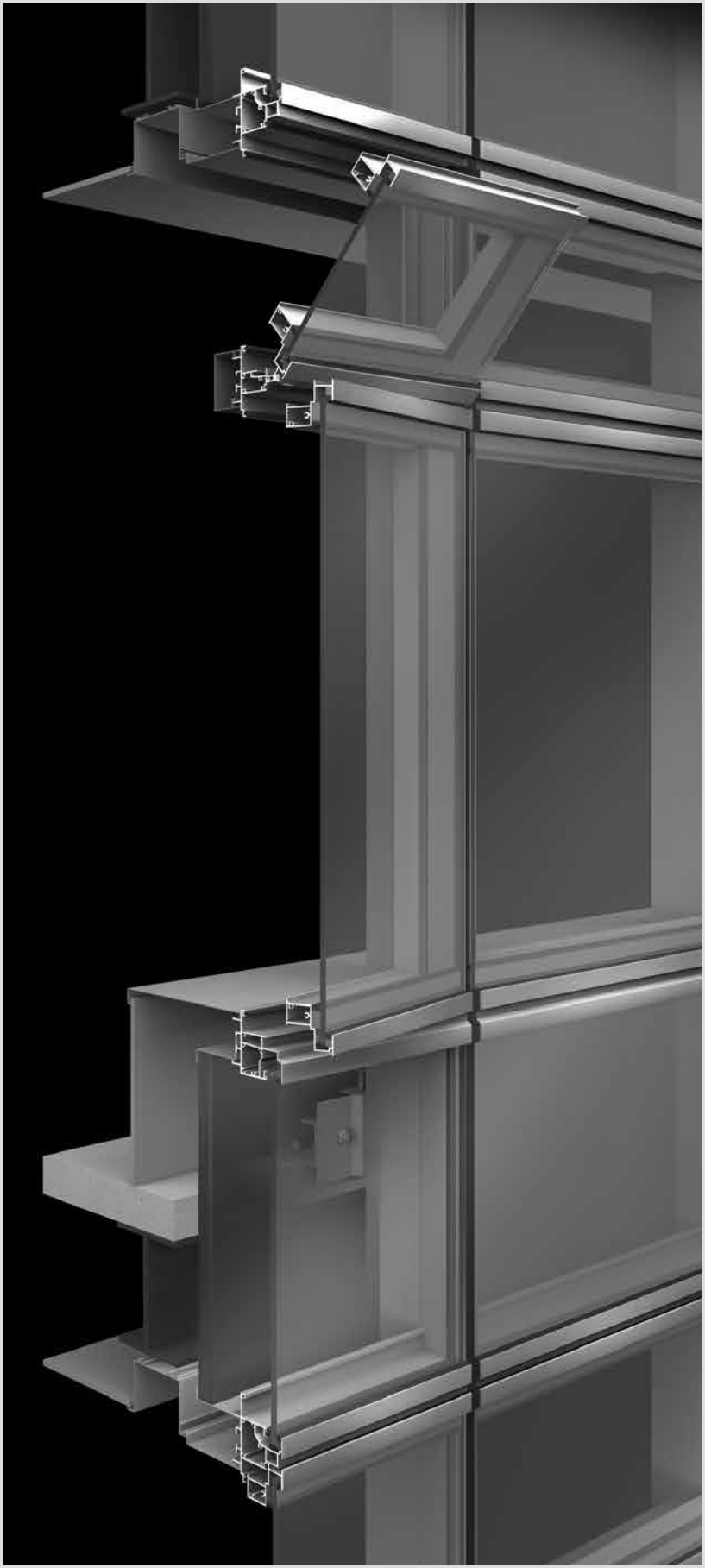
見付のスリム化

方立見付寸法60mm、無目見付寸法80mmと、性能、機能上最小限の見付寸法を採用し、ガラス面の美しさを強調します。

外観デザインの統一

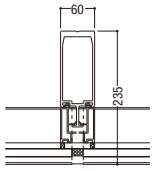
可動部に隠し框形式を採用。框の線が枠に隠れて見えないため、嵌殺し部と同様の統一のとれたデザインが可能です。

性能	
耐風圧性	S-6〈2800Pa〉
気密性	A-4〈2等級線〉
水密性	〈1000Pa>
層間変位	1/300の層間変位に対しカーテンウォール構成材に何ら損傷のないこと。
	1/150の層間変位に対し破損・脱落がないこと。

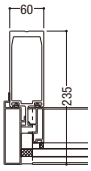


方立

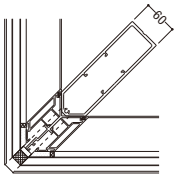
一般方立



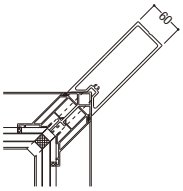
端部方立



出隅方立

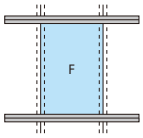


入隅方立

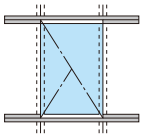


基本開口パターン

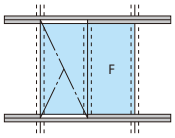
FIX窓



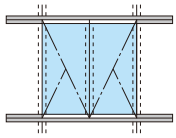
たてすべり出し窓



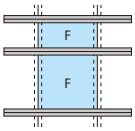
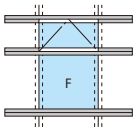
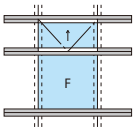
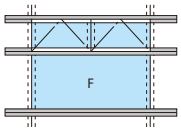
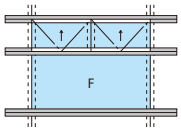
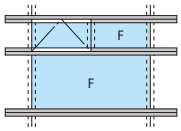
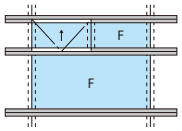
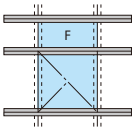
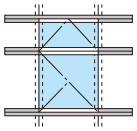
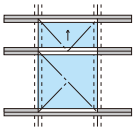
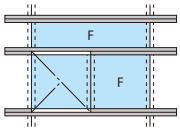
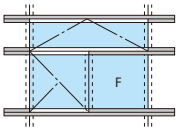
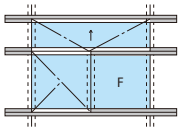
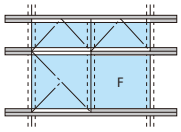
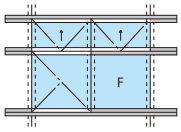
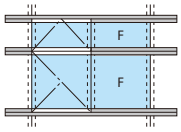
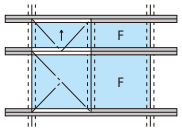
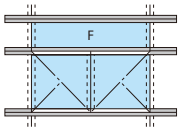
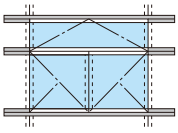
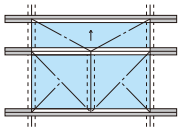
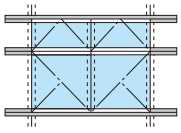
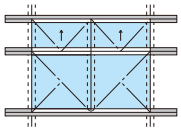
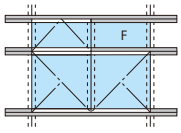
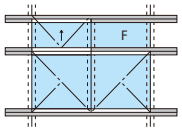
袖FIX窓付たてすべり出し窓

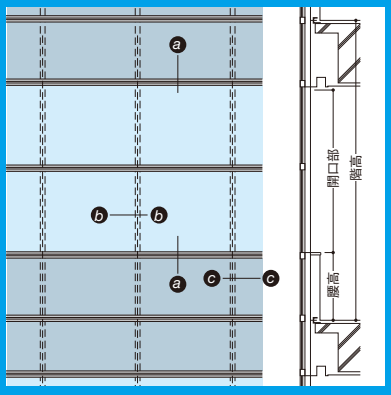


たてすべり出し窓2連窓



開口バリエーション

上段／下段	FIX窓	突出し排煙窓	外倒し排煙窓	突出し排煙窓2連窓	外倒し排煙窓2連窓	突出し排煙窓・FIX窓連窓	外倒し排煙窓・FIX窓連窓
FIX窓							
たてすべり出し窓							
たてすべり出し窓・FIX窓連窓							
たてすべり出し窓2連窓							



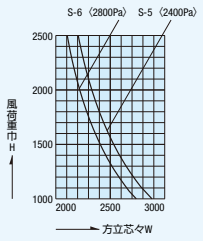
基本性能

耐風圧性	S-6〈2800Pa〉 (W・H寸法により強度が変わります)
気密性	A-4〈2等級線〉
水密性	〈1000Pa〉
層間変位	1/300の層間変位に対しカーテンウォール構成材に何ら損傷のないこと。1/150の層間変位に対し破損・脱落がないこと。

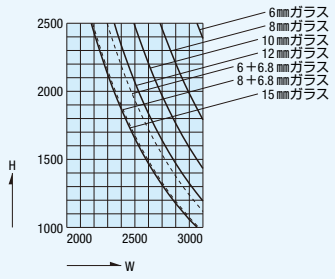
ガラス溝幅

35mm

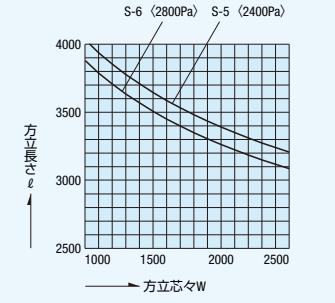
■ 無目耐風圧方向制限表



■ 無目自重方向制限表

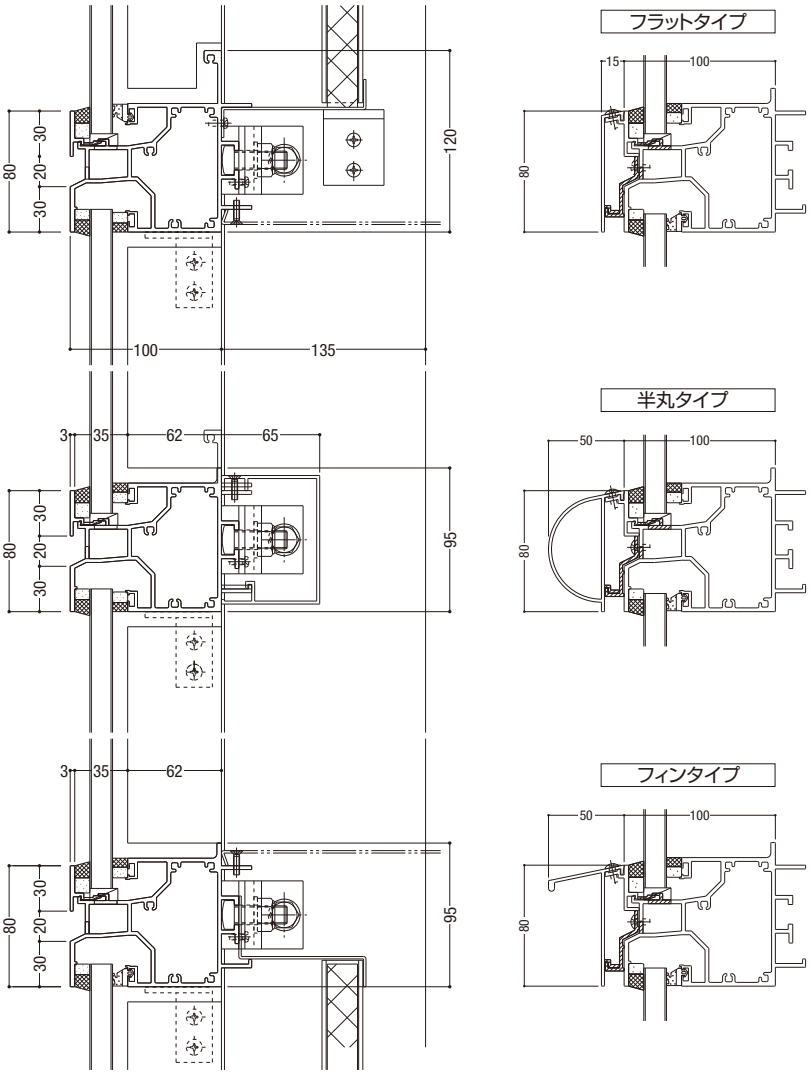


■ 方立耐風圧方向制限表

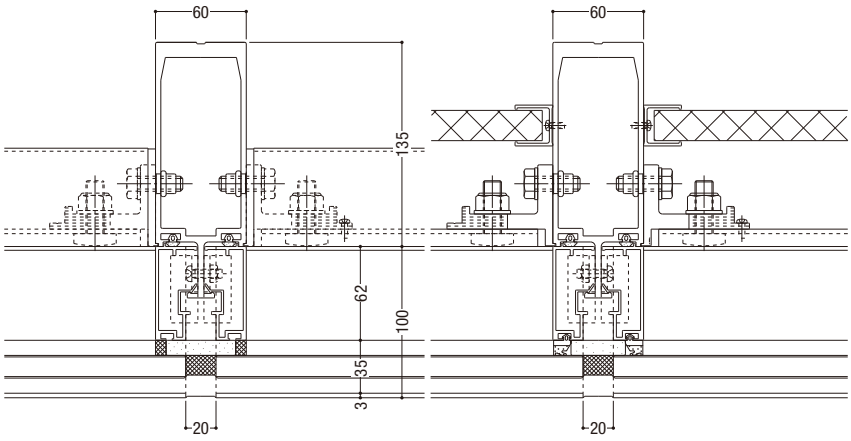


S＝1/5

a—a

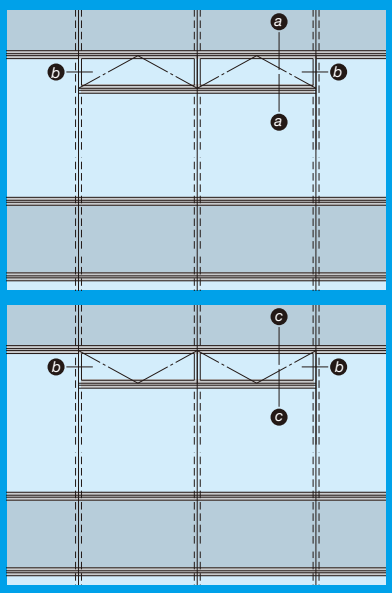


b—b 開口部　c—c 腰部



トランザム／バックマリオンタイプ
NSR-KD
突出し排煙窓・外倒し排煙窓

S＝1/5



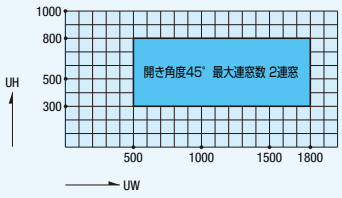
基本性能

耐風圧性	S-6〈2800Pa〉 （W・H寸法により強度が変わります）
気密性	A-4〈2等級線〉
水密性	〈1000Pa〉
層間変位	1/300の層間変位に対しカーテンウォール構成材に何ら損傷のないこと。1/150の層間変位に対し破損・脱落がないこと。

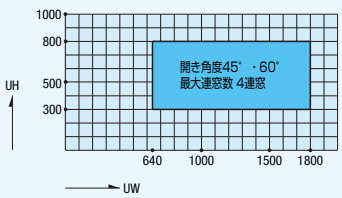
ガラス溝幅

35mm

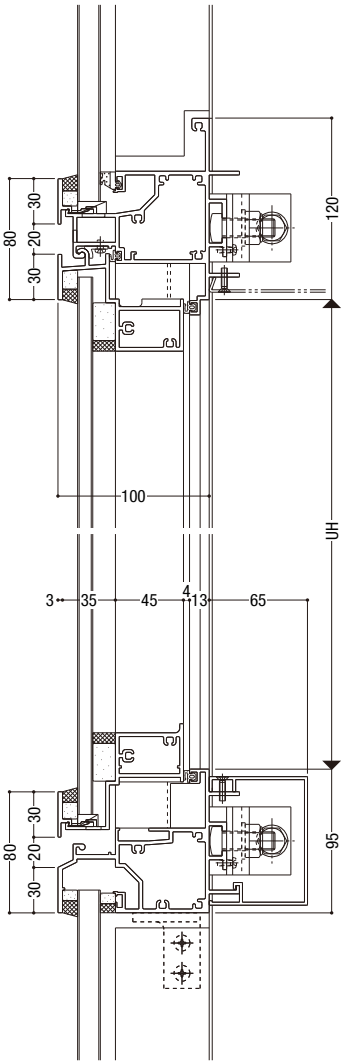
■ 突出し排煙窓　製作範囲



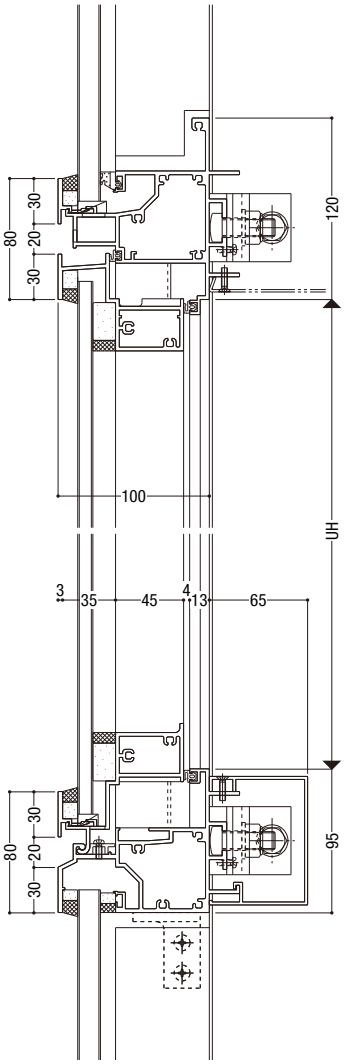
■ 外倒し排煙窓　製作範囲



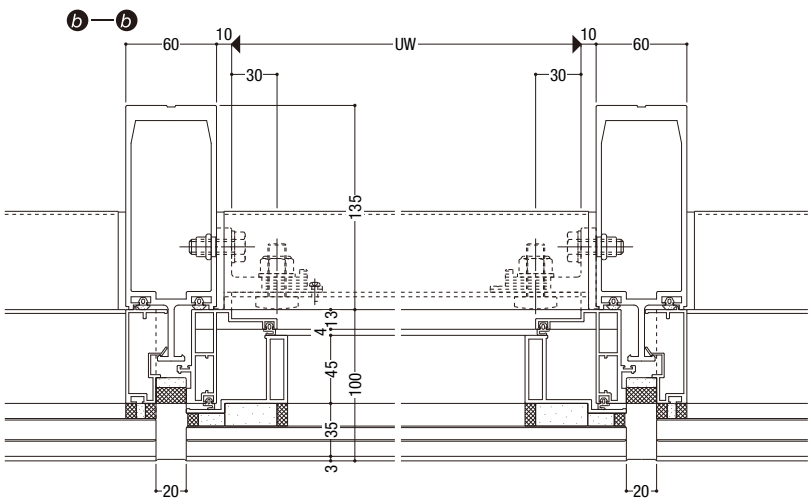
ⓐ—ⓐ 突出し排煙窓

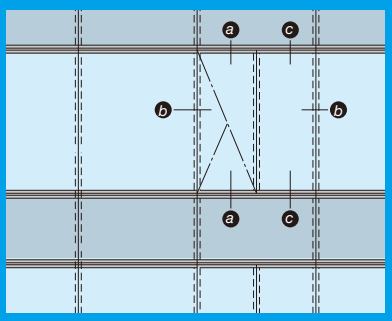


ⓒ—ⓒ 外倒し排煙窓



ⓑ—ⓑ





基本性能

耐風圧性	S-6〈2800Pa〉 (W・H寸法により強度が変わります)
気密性	A-4〈2等級線〉
水密性	〈1000Pa〉
層間変位	1/300の層間変位に対しカーテンウォール構成材に何ら損傷のないこと。1/150の層間変位に対し破損・脱落がないこと。

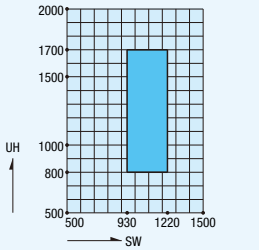
ガラス溝幅

35mm

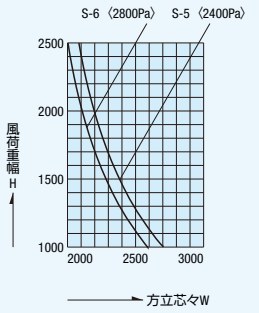
オプション

非常用進入口として内外連動締りを用意しています。

■ たてすべり出し窓　製作範囲

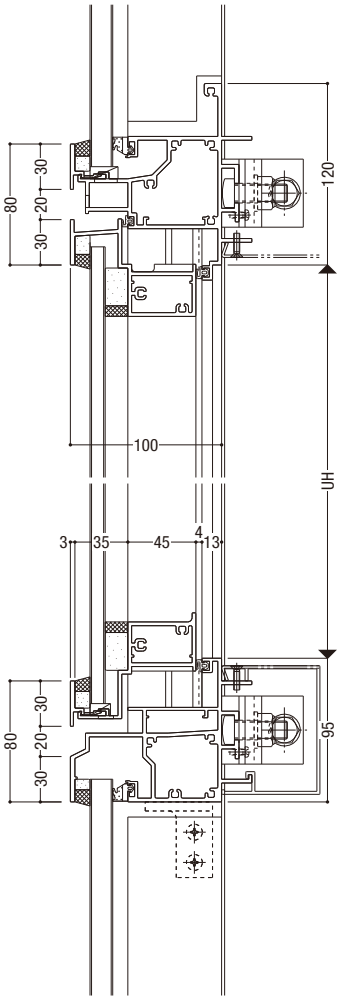


■ 無目耐風圧方向制限表

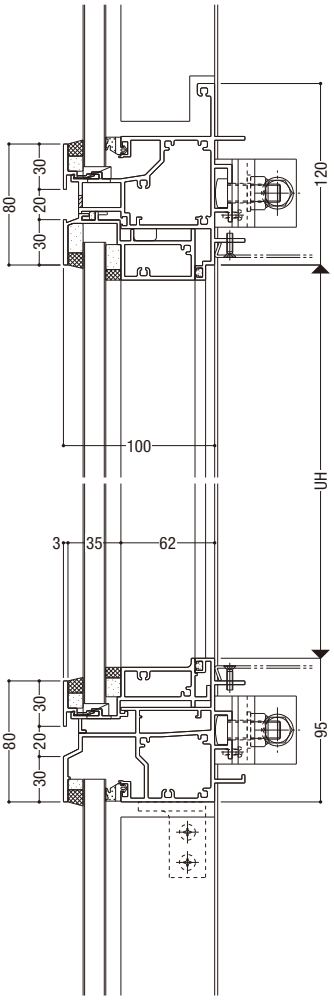


S＝1/5

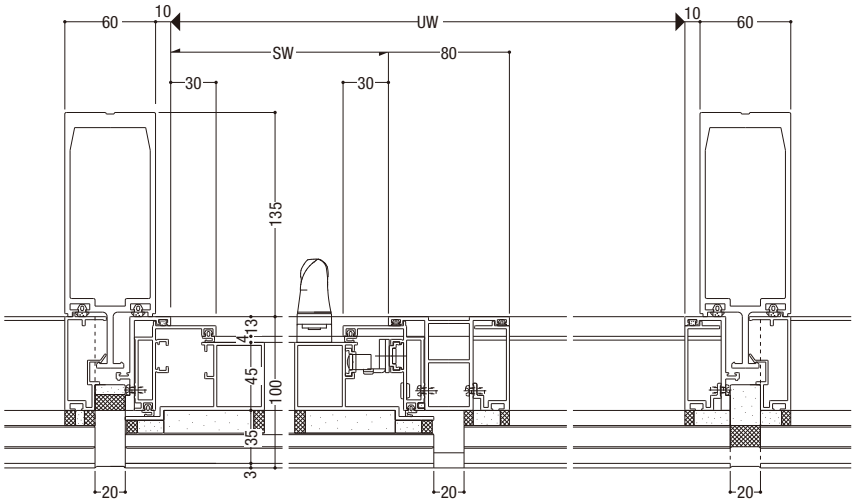
ⓐ—ⓐ　たてすべり出し窓



ⓒ—ⓒ　袖FIX窓



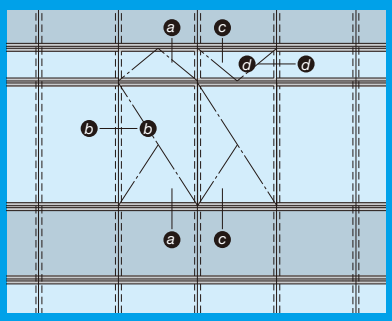
ⓑ—ⓑ　たてすべり出し窓



袖FIX窓

トランザム／バックマリオンタイプ
NSR-KD 排煙窓／たてすべり出し窓段窓

S＝1/5



基本性能

耐風圧性	S-6〈2800Pa〉 (W・H寸法により強度が変わります)
気密性	A-4〈2等級線〉
水密性	〈1000Pa〉
層間変位	1/300の層間変位に対しカーテンウォール構成材に何ら損傷のないこと。1/150の層間変位に対し破損・脱落がないこと。

ガラス溝幅

35mm

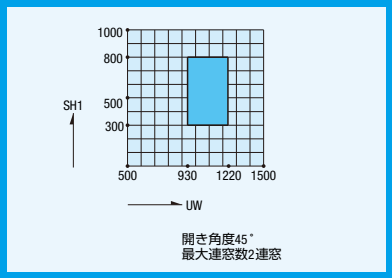
排煙窓開き角度

製作範囲表参照願います。

排煙窓開閉形式

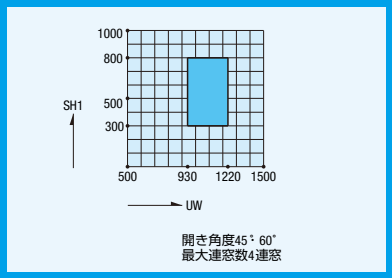
オペレーター

■ 突出し排煙窓　製作範囲



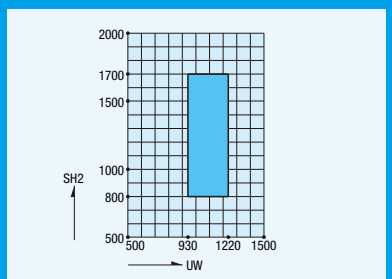
開き角度45°
最大連窓数2連窓

■ 外倒し排煙窓　製作範囲



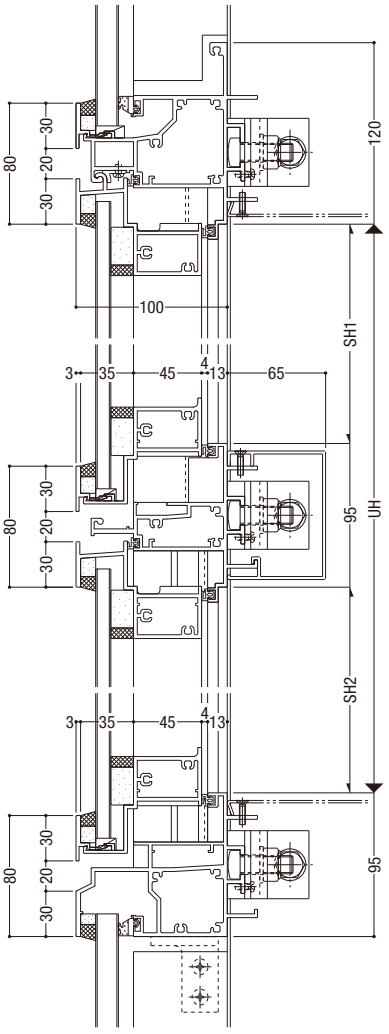
開き角度45°・60°
最大連窓数4連窓

■ たてすべり出し窓　製作範囲

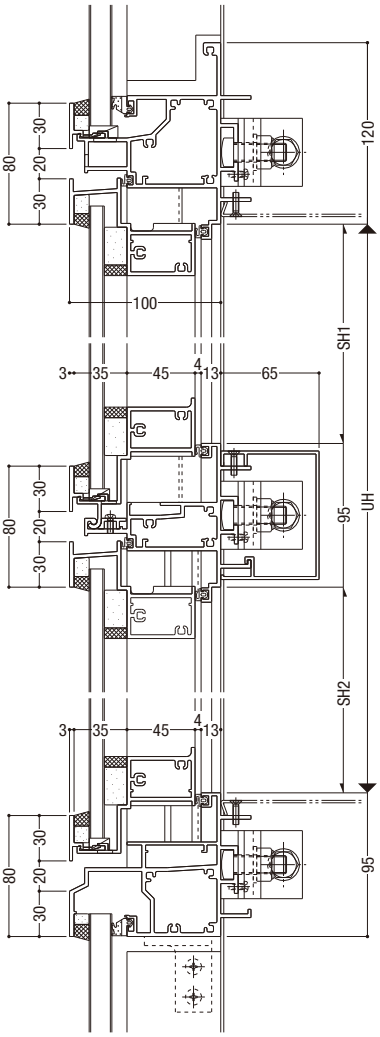


非常用進入口最小寸法
750×1200の時　UW＝ 970、SH2＝1210
1M内接円の時　UW＝ 1220、SH2＝1010

ⓐ—ⓐ 突出し排煙窓/たてすべり出し窓

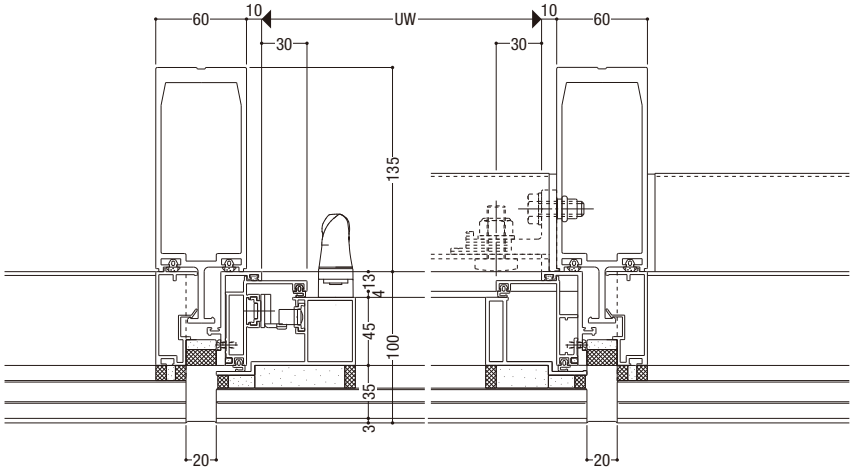


ⓒ—ⓒ 外倒し排煙窓/たてすべり出し窓



ⓑ—ⓑ たてすべり出し窓

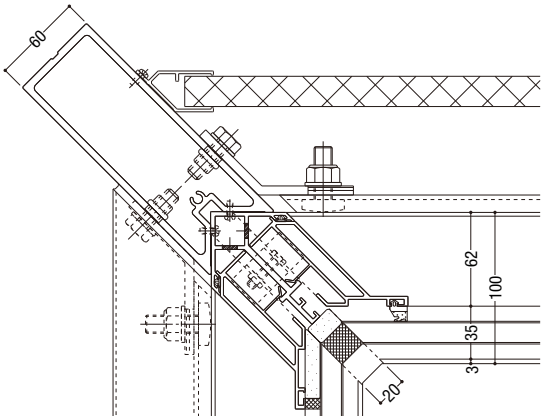
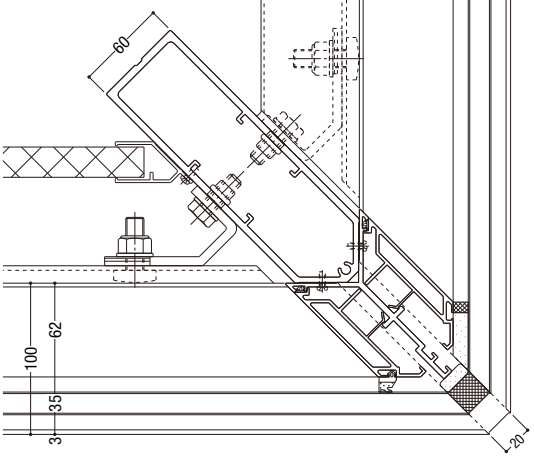
ⓓ—ⓓ 排煙窓



S = 1/5

基本性能	
耐風圧性	S-6〈2800Pa〉 〈W・H寸法により強度が変わります〉
気密性	A-4〈2等級線〉
水密性	〈1000Pa〉
層間変位	1/300の層間変位に対しカーテンウォール構成材に何ら損傷のないこと。1/150の層間変位に対し破損・脱落がないこと。

入隅方立



出隅方立